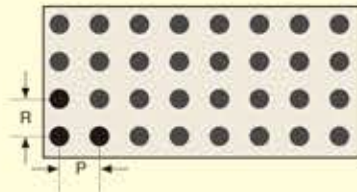


植込み毛材配列について

ブラシ毛材の配列は並列・千鳥など種々ございます。
配列により毛量の多少がありブラシとしての役割効果も随分違います。
ブラッシング効果などご相談ください

並列植

並列植は平面の板状に多い植え方で、植毛穴の並び方が縦横に規則正しく並んでいます。ロールブラシは毛材間に隙間ができ、毛の当たらない部分がございます。搬送ローラーなどに向いています。



毛材配列の表現
縦 4列 P-10
横 8穴 P-10



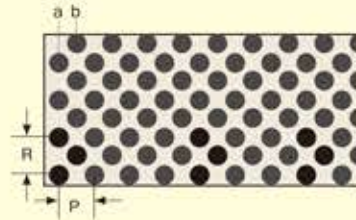
植込ロールブラシ 並列植



円周 14行

千鳥植

千鳥植は並列植より毛材密度が高いブラシができます。



毛材配列の表現
千鳥込 8列 P-20
長手 P-20



植込ロールブラシ 千鳥植

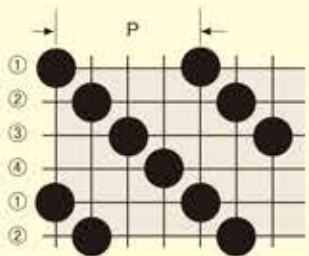


円周 千鳥込み28行

(注意)円周上の穴数は2周分を数えて「千鳥込み」と表現する

千鳥崩し植

「千鳥崩し植」は毛材の隙間が重なり合うことにより、長手方向にブラシ毛材の隙間が無いため洗浄ムラができません。



ダブルスパイラル植・スパイラル植

ブラッシング清掃のチリや埃の洗浄清掃物を、ロールブラシの両外側に払い出す効果がございます。
(ブラシの回転方向打合せが必要です)

●ダブルスパイラル植



中央部から洗浄物を両側に払い出します。
ワークの蛇行防止

●スパイラル植



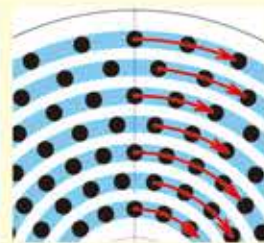
片側から螺旋状に植えています。

特殊な配列 格子植

円盤上のブラシを回転させた場合、毛材の配列方法により洗浄・清掃できない部位が発生します。イラストのようにブラシ毛材が当たらない部位がある為、汚れも落ちにくく、ブラッシング作業の時間もかかってしまいます。



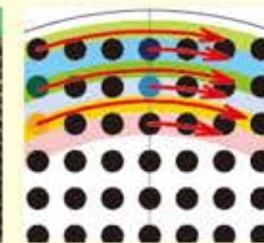
普通の植え方



毛材の当たらない部位が発生



格子植の植え方



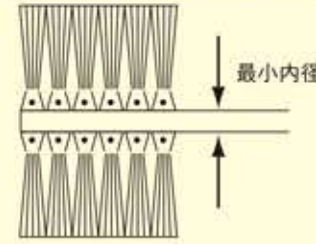
空白部位が発生しない

格子植えの特長

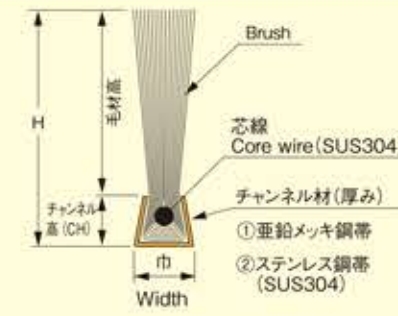
格子植えでは規則よく配列されたブラシ毛材が回転することにより、各々のブラッシング部位が重なり、空白部位が発生しません。

ロールブラシ

コイル・ロールの最小内径



ブラシを巻きつけることが可能な最小内径(軸部の最小外径)



単位:mm

商品名	チャンネル 巾×高さ	ロール・コイルの最小内径 亜鉛メッキ	SUS
CH 13	13×14	φ200	φ200
CH 10	10×11	φ90	φ120
CH 8	8×9	φ40	φ50
CH 6	6×7	φ20	φ25
CH 5	5×5	φ8	φ15
CH 3	3.5×4	φ4	φ8
CH 2	2.4×3	φ3	φ5

チャンネルロールブラシ(軸付)



チャンネルロールブラシ(ドラム付)



チャンネルブラシ製造可能最大値

ロールブラシ
●外径×ブラシ長×全長
φ900× L × 6000

チャンネルブラシ・植込みブラシとも条件によりますのでご相談ください。

チャンネルコイルブラシ

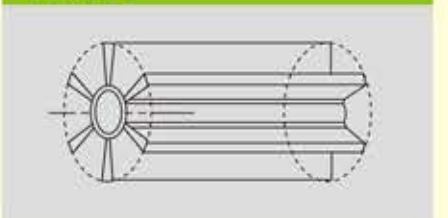


チャンネルヘリカル巻き



ワークの蛇行防止

放射状式



植込ロールブラシ(軸付)



植込ロールブラシ(軸なし)



植込みブラシ製造可能最大数値

ロールブラシ
●外径×ブラシ長×全長
φ500× L2800 × 3000

板ブラシ
●縦2,400mm × 横1,200mm
●縦2,000mm × 横・要打ち合わせ

二つ割れロールブラシ



植込ロールブラシ(スパイラル植)



植込ロールブラシ(ダブルスパイラル植)



植込ロールブラシ(千鳥植)



植込ロールブラシ(並列植)



植込ロールブラシ(千鳥崩し植)

